



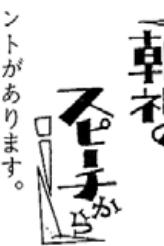


平成11年5月27日

人生は、幼年期、青年期、壮年期、老年期に分けることができ、それぞれに大切なポイン

ントがあります。

幼年期には「安心」。あたかな家庭関係をもつことができると、人生に確固とした基盤ができます。



人生は、幼年期、青年期、壮年期、老年期に分けることができ、それぞれに大切なポイン

トがあります。

「先輩」「後輩」に恵まれ、そのアドバイス等で仕事や勉強、生活に打ち込む修行の経験が大切になります。

壮年期には「人生」。年期には「安心」。

老年期には今までの人生を生きていてよかったです。と、希望をもつて振り返ることが大切です。

(看護部婦長 関待子)

### 人生に四つの“期”的ポイント

**最高は30日の340人  
ゴールデンウィークに1,504人**

来院患者さまに訪れた外



は、一千五百四人で、一日の最高は、三十日と、希望をもつて振り返ることが大切です。

（二十九日（百三十九））

西能病院では、四月一日から眼科外来を開設した。

火、水、金の週三日間で診察時間は、午前十時三十分から正午まで

（写真は護国神社で、

美雄氏が当選。（五期目）

酒と神饌をいただき

た。（写真は護国神社で、

十一日（百三十九））

西能病院では、四月一日から眼科外来を開設した。

火、水、金の週三日間で診察時間は、午前十時三十分